

病院だより

第9号

平成24年12月1日発行

病院の理念

1. 患者本位の医療を行います。
2. 良質な医療を行います。
3. 行政サービスという自覚を持った医療を行います。

〒418-0076 静岡県富士宮市錦町3番1号
 TEL : 0544-27-3151 FAX : 0544-23-7232
 e-mail:h-kanri@city.fujinomiya.shizuoka.jp
<http://fujinomiya.cococala.net/html/index.html>

～ふれあい看護の日～

10月20日(土)、当院看護部主催による「ふれあい看護の日」を開催しました。「触れてみて、感じてみよう、看護の心」をテーマに展示や体験を通して看護や医療の様々な取り組みを紹介いたしました。エントランスホールでは、院長による「健康相談」や「ふれあい看護相談」など各種相談コーナーをはじめ、「手足のマッサージ体験」、「顕微鏡での細胞観察」、「障がい体験をしてみよう」、「白衣を着てみよう」などの体験コーナー、その他医療機器の展示実演などのコーナーを設けました。講義室では、オカリナ奏者の加々美



治さんによるオカリナ演奏、草笛演奏家の木ノ内正文さんによる草笛演奏、第三中学校生徒さんによる合唱、常葉学園短期大学音楽科学生さんによるピアノ演奏・声楽を披露していただき、来場者のみなさんに喜んでいただきました。



当院では、予約診療科が増加したこともあり、市民との接触が減少している状況にあります。当院の役割を知っていただきたく、また、身近に感じていただくことを目的としての初めての試みでしたが、院長をはじめ病院スタッフ全員が思いを一つにし、チームワークで盛大に開催することができました。来場者数は、展示の部延べ約420人、演奏の部約170人の参加がありました。



目次

○ふれあい看護の日

○高校生医療職体験セミナー

○献体者慰霊祭

○お知らせ

～高校生医療職体験セミナー～

11月18日(日)、将来の仕事として医療職を目指している高校生に、実際の医療現場を体験し、医療従事者に接する機会を設けることにより、医療職を目指すことの意義について再認識してもらうことを目的とした「高校生医療職体験セミナー」を開催し、富士地区の高校8校70名の生徒の参加がありました。



米村院長からは、「病院というものは医師、看護師だけではなく、放射線技師、医療技術員、薬剤師などによるチーム医療を実践することで成り立っている」ことや、「医療職に就くためには、第一に専門知識を得るために進学すること、次に国家試験に受かることが必須条件なので、勉強もがんばってください。」などの講話をいたしました。

体験実習では、実際にオペ着や白衣を着用し、腹腔鏡術や皮膚の縫合などの擬似体験、患者さんの手浴、乳児のオムツ交換などの体験をしていただきました。



～献体者慰霊祭～

11月14日(水)、献体者慰霊祭を執り行いました。ご遺族をはじめ、市長、病院関係者など約40人が出席し、平成22・23年度の献体者15御柱の氏名を奉読後、全員で黙祷と献花をささげ、ご冥福をお祈りいたしました。

須藤市長より、「故人の願いとご遺族の気持ちを大切にし、医療水準の向上を心がけ、地域の中核病院として使命を果たしてまいります」との慰霊の辞があり、遺徳を偲びました。



～お知らせ～

- 平成25年1月4日から小児科が紹介制になります。

当院の小児科を初診で受診される場合は、他の医院・クリニックからの紹介状が必要となります。受診の際は、紹介状をお持ちになり、紹介患者窓口【3番】にて手続きをしてください。

- 次回、市民健康講座の開催について

第66回「乳がん」開催日：平成25年1月18日(金)

講師：外科科長 鈴木憲次

第67回「大腸がん」開催日：平成25年3月15日(金)

講師：外科科長 山下公裕

※いずれも場所は南棟会議室、時間は19:00～20:30です。お気軽にご参加ください。

- 医師の退任について

外科：矢島澄鎮医師(平成24年9月30日付)